

平成 28 年 11 月 14 日

各 位

本社所在地 東京都千代田区九段北 4-2-6
 会社名 **レカム株式会社**
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博
 (コード番号: 3323 東証 JASDAQ S)
 問合せ先 取締役執行役員 CFO
 兼経営管理本部長

砥 綿 正 博

(TEL: 03-5357-1411)

(URL: <http://www.recomm.co.jp>)

平成 28 年 9 月期個別業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月期において、平成 27 年 11 月 13 日に公表した個別業績予想値と実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 28 年 9 月期個別業績予想値と実績値の差異 (平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)
 (単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 27 年 11 月 13 日発表)	4,340	160	140	2 円 76 銭
今回実績(B)	3,837	61	134	2 円 47 銭
増減額(B-A)	△503	△99	△6	—
増減率(%)	△11.6%	△61.9%	△4.3%	—
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 9 月期通期)	3,460	△79	11	0 円 22 銭

(2) 差異が生じた理由

売上高は、第 3 四半期まで対前年同期比で高い伸長率にて推移しましたが、平成 28 年 9 月期業績予想に対する進捗率は遅れて推移しておりました。第 4 四半期にはホームページ販売等の新たな売上が見込めるとともに、連結子会社であるレカムエナジーパートナー社により展開する電力販売先へのデジタル複合機を中心とする情報通信機器のアップセルによる販売増を大きく見込んでいたため、第 3 四半期決算発表時点では当初予想を据え置いておりました。

しかしながら、第 4 四半期の販売活動において、電力販売先へのアップセルについては同事業を運営しているレカムエナジーパートナー社と当社営業担当者とのリレーションシップや販売スキル研修等の体制を構築するのに時間がかかってしまい、第 4 四半期の売上に大きく寄与するには至りませんでした。ホームページ販売においては既存商品との営業活動の両立を図り、複数商品のセット販売による売上増を目指しましたが、営業拠点により成果のばらつきが見られ当初の見込みを下回る結果となり、売上高の予想を下回る結果となりました。利益面では、子会社からの受取配当金の計上、大連レカムの一部譲渡による関係会社株式売却益等を計上しましたが、経常利益及び株式親会社株主に帰属する当期純利益は表記の通り予想を下回る結果となりました。

以 上